

男女共同参画推進連携会議の活動報告 (令和元年10月～令和2年10月)

全体会議

○ 令和元年10月28日（第38回）

- ・ 議長及び副議長の互選等について
- ・ 連携会議の平成29年～令和元年活動報告
- ・ 連携会議の活動方針について（意見交換、決定）

連携会議として、前期に引き続き「次世代への働きかけ」と「経済分野における女性の活躍促進」の二つのテーマでチーム活動を行うこと、共催事業は従来のシンポジウムやセミナーの企画に加え、教材作成等の企画も応募可能とすることについて決定された。

・ グループディスカッション

①男性中心型労働慣行等の変革と女性の活躍、②様々な分野における女性の参画拡大、③若年層に向けた男女共同参画意識の醸成、④企業における女性の活躍促進、⑤地域における女性の活躍推進、⑥男女共同参画社会の実現に向けた「学び」の促進、⑦女性に対する暴力の根絶に対する啓発 のテーマに分かれてディスカッションを行った。

企画委員会

○ 令和2年7月31日（第51回）

- ・ 第5次男女共同参画基本計画 基本的な考え方（素案）について意見交換
- ・ 連携会議の今後の活動について

今期の連携会議の活動について、特にチーム会活動の課題設定や進め方について議論。

・ 共催事業について

3件のシンポジウム及び2件の教材作成を実施することを決定（詳細は共催事業の項目を参照）。

チーム活動

- 令和元年度半ばからは次の2つのテーマで「チーム」を設置し活動を実施。
「経済分野における女性の活躍促進」チーム
「次世代とともに歩む」チーム

- 令和2年9月に第1回会合を開催し、グループディスカッションや今後の活動についての意見交換を行った。資料3-1、3-2参照。

共催事業「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」

○ 実施事業について

【令和元年度】

5団体と共催し、次の6つのセミナー等を実施。

- ① 日本弁護士連合会
「来たれ、リーガル女子！～女性の裁判官・検察官・弁護士の仕事と働き方
って どんなか～」
- ② 国立大学法人島根大学
男女共同参画に関するシンポジウム「地方における大学、行政、企業の連携
による多様な人材・活躍に向けて」
- ③ 一般社団法人日本ヒーブ協議会
「男女共同参画社会の共創～生活者・企業・行政で創る九州の未来～」
「男女共同参画社会の共創～生活者・企業・行政で創る関西の未来～」
- ④ 静岡市女性活躍推進協議会
“生活を豊かにする”働き方改革講演会・交流会 ～働きやすい、暮らしやす
い男女共同参画
- ⑤ 国立大学法人お茶の水女子大学
女性起業家と企業の取引・協業の最新事情を知る ビジネスにも運命の赤い糸
ってあるんですーWEPs（女性のエンパワーメント原則）の実現に向けてー

【令和2年度】

5団体と共催し、3件のシンポジウム、2件の教材作成を実施予定。

- ① 国立大学法人お茶の水女子大学（12月中下旬開催予定）
女性起業家と企業の取引・協業の最新事情を知る ビジネスにも運命の赤い糸
ってあるんですーWEPs（女性のエンパワーメント原則）の実現に向けてー
- ② 一般社団法人 日本ヒーブ協議会（1月下旬開催予定）
ポストコロナの新しい働き方の価値を考える
- ③ 認定NPO法人日本BPW連合会（1月下旬開催予定）
リスクマネジメントとジェンダー平等 COVID-19の経験を基に新たな世界を創
る
- ④ 国立大学法人お茶の水女子大学
小学校低学年を対象とした男女共同参画意識を醸成する教材開発と実証授業
- ⑤ 公益社団法人ガールスカウト日本連盟
中学生・高校生を対象としたジェンダー平等を理解するためのオンライン教育
教材の作成

○ 来年度以降の方針について

共催事業については現行の基本計画の計画期間が終了する令和2年度をもって終えることとし、5次計画の計画期間が始まる令和3年度からはチーム会活動の一層の充実を図る

「聞く会」(企画委員会主催による情報・意見交換のための会合)

○ 令和元年11月22日

北京+25 包括的国内レビューについて聞く会

報告書案についての説明及びパネルディスカッションを実施。

参加者 : 62名

司会進行 : 大崎 麻子氏

パネリスト :

浅野 万里子氏 (日本女性監視機構 (JAWW) 代表)

大倉 多美子氏 (国際婦人年連絡会世話人、日本女性科学者の会前会長)

田瀬 和夫氏 (SDG パートナーズ代表取締役 CEO)

田中由美子氏 (CSW 6.3 日本代表、城西国際大学招聘教授)

船橋 邦子氏 (北京 JAC (世界女性会議ロビイングネットワーク) 代表)

平松 昌子氏 (CSW 6.3 NGO 代表、NPO 法人日本 BPW 連合会理事長、国連国内女性委員会副委員長)

中村 敏久氏 (UN Women 日本事務所パートナーシップ・資金調達専門官)

横野 薫氏 (G20 サミットエンゲージメントグループ Y20 サミット 2019 事務局共同代表)

以上